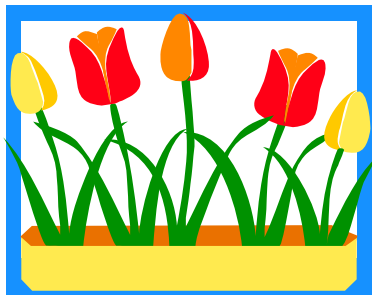


# 「じんけん」ぽん

〈2007年 4月 第36号〉

住所：〒277-0005 柏市柏5-2-17 電話 04-7165-8707 FAX 04-7165-8709

ホームページ <http://homepage2.nifty.com/ai-net/> メールアドレス [bch13362@nifty.com](mailto:bch13362@nifty.com)



特集

## ☆地域自立支援協議会4月から開催！

☆柏・流山・我孫子三市共同運営で出発！

地域を歩く デイサービス あさひの家

※ 地域総合コーディネーター研修に参加して…

特集

## ☆地域自立支援協議会4月から開催！ ☆柏・流山・我孫子三市共同運営で出発！

去年暮れから3回ほどの我孫子・柏・流山三市で、自立支援協議会をどのように立ち上げていくかの協議が行われました。3月14日は千葉県健康福祉部障害福祉課より安藤課長他にも来ていただき設置に向けて話し合われました。

県が設置する自立支援協議会と市町村（共同設置もあり）が設置する地域自立支援協議会があり、千葉県自立支援協議会は第1回目が開催され、地域自立支援協議会の立ち上げ・運営支援等を行うことなどが決定されています。県では、以下の2点を理念としています。

- ・現場から施策を提案し、行政が取り入れ官民一体で施策決定するような手法を地域レベルで実現させる。
- ・障害のある人もない人も、誰もが、お互いの立場を尊重しあいながら、安心して暮らすことのできる地域社会作りを目指す。

三市の話し合いでは右記の協議をする場と大まかに定義していますが、単に言葉先行ではなく、この地域で自宅や施設などで暮らす方々は具体的にどんなことに困っているのか、

困難（と言われる）事例や複合的な事例の現場レベルでの協議の場とする、そのためには現場に近い人をメンバーと想定するなどを検討しているところです。

とにかく会議は会議のためにあるにあらず現場で生かさせてこそ…。

### ★地域自立支援協議会で協議すること（案）

1. 困難な事例への対応、調整等に関する事項
2. 地域の関係機関によるネットワーク構築に関する事項
3. 地域の社会福祉資源の開発、改善等に関する事項
4. その他



# 地域総合コーディネーター研修に参加して

平成19年3月10日(土)・3月21日(水)(於 教育福祉会館)

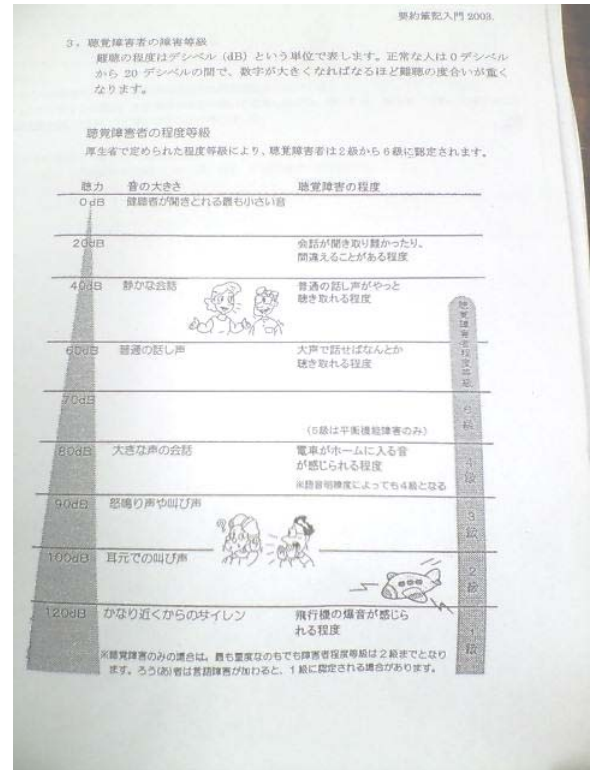
テーマは聴覚障害で、基礎知識、ニーズとその対応を井関雅雄さん(千葉県中央障害者相談センター)、手話を主なコミュニケーション手段とする聴覚障害に対する相談の実際を田中清さん(埼玉聴覚障害者情報センター)よりお話をうかがいました。

井関さんのお話では、聴覚障害者のリハビリテーションは、本人の困難、活動制限に焦点をあて、生活機能向上を目的として行われている。

- 1、受信能力の向上のために必要なこととして補聴器フィッティング、指導、再調整がある。
- 2、代償的手段の導入、獲得として、読話訓練(話している人の口元で会話内容を理解する)、機器の導入。
- 3、社会的資源の利用(福祉制度、障害者団体への参加等)
- 4、環境調整(家族等の指導、物理的・社会的要因の調整)
- 5、カウンセリング(本人、家族が気持ちを受け入れるため等)

どうしても聞こえが悪いなら補聴器を使用すればという気持ちになるが、補聴器にも使い方の簡単なものから難しいものまであり、きちんとした専門家に相談し、時間をかけて調整すること、今までの生活とは変わることを意識づけることも大切だと学びました。

田中さんのお話では実際の事例を聞きながら聴覚障害者の人の支援をどのようにしていくかを学び、コミュニケーションの違い、生活環境や文化の違いに留意しながら、ゆっくり、焦らず、丁寧に支援することで信頼関係を築いていくことが大切なことと学びました。



## ①「盲ろう者の生活ニーズ」と千葉県の現状

(講師：石川隆氏(千葉県盲ろう者友の会会長) 現在、千葉県盲ろう友の会では、

毎月第三土曜日 13~16時：四街道市障害者総合センターにて交流会。

毎月第二土曜日 10~12時：千葉市市民活動センターにてコミュニケーション勉強会を行っているとのこと  
です。詳しくは、千葉県盲ろう友の会 会長 石川隆様 E-mail: taka21@icntv.ne.jp

事務局 伊藤敦子様 TEL/FAX 04-7131-3585 E-mail: chibadb@hotmail.co.jp

## ②「視覚障害に関する基礎知識」

講義に先立ち、「視覚障害は、見えにくさ。盲ろうとは、見えにくさと聞きにくさ。という捉え方。すべての人にありうること。これから話しをする典型的な話しからイメージを膨らませてください。盲ろうの人とのコミュニケーションが難しいのではなく、時間がないと言って訪問をしているワーカーたちに、何で…心を開いてくれますか?ペースの違い、リズムの違いを理解し合い、長い時間をかけていくこと。そういった体制を整えていくことの大切さを感じてください。」と。私は現在、糖尿病網膜症の方の家に訪問をさせてもらっています。非常に身につまされる思いでした。以下は「マリオットの盲点」

図①において、左目を閉じ右目だけで●印を見てください。そのまま図に向かって顔を近づけていくと、図と目の距離がある一定の値に達したとき、◎印が見えなくなるポイントがあります。

図①「マリオットの盲点」



地域を歩く

☆3月12日にオープンしたばかりの「デイサービス あさひの家」に訪問しました。

NPO法人 権利擁護あさひ

# デイサービス あさひの家

〒277-0027

柏市あかね町24-1

TEL04-7163-6005 FAX04-7163-6003



## ◆内容

近くの公園への散歩・リハビリ体操入浴・レクリエーション

急な取材にもかかわらず、利用者さんもスタッフの方も温かく迎えて下さって昼食までご馳走になりました。利用者さんが手伝ってくれたポテトサラダと八宝菜は絶品でした。3月にオープンしたてという事もあり、これからスタッフの方と利用者さんが一緒になって作り上げて行くデイサービスあさひの家。手作り創作が好きな方、スタッフさんも大募集しているそうです。

## 【責任者の古川さんより】

大きい施設とは違ってお家の温かい雰囲気作りを心がけております。利用者さんに合わせた視点で日課を利用者さんと一緒に組み合わせて、利用者さんが楽しみながら自立できるような支援をしていきたいです。



## 【利用対象者】

- ・介護保険を受けている方。
- ・介護予防対象の方。

## 【活動内容】◆活動日：月曜日・木曜日 9：30～16：30

(火・金も相談に応じます) 水曜日は地域開放日。

(英語教室やいろんな分野の先生を招いて地域の方に開放しています)



## genba から～



「親切のつもりが…」、「思いやったつもりが…」  
その人にとってよけいな手出しだつて気づいたとき、結局自分のためにやっていたのだと後悔することがあります。気持ちの整理がつかず、日々気持ちが変化している相談者に対して、この人はこうしたほうがいいのか？話をしたときも、こちらが先走り…  
答えを誘導するような結果になってしまうことが多く、この前、「こまったことに」、数日後その人は時々気持ちは揺れるけど、自分なり決断し生活していることに気がつき、もしかしたら、余計なことを話して支援しているつもりが混乱させてたんだなっと思いました。

誰でも常に迷いはあるし、それをどう受け止め、こちらがその人と一緒に揺れてはいけな、深呼吸して待つことも必要と最近思います。

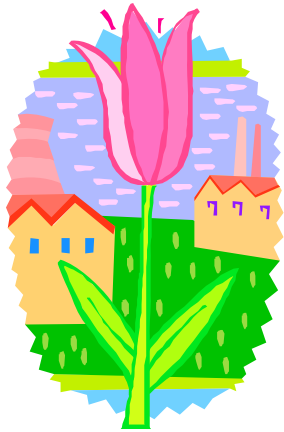
## eye ネット



～晴れたり曇ったり～

千葉県生活ホーム等連絡協議会の広報のタイトルです。生活をしていると「晴れの日」も「雨の日」もあるけど皆で生活していこうという意味なのかなと私は思っています。ばおばぶさんが発行されている「ばおばぶ通信」が、「もうひとつの福祉」という名前に変わり「もうひとつ」とは「対象物の外側に別の何かを求めていくこと」と説明がありました。まきのんちさんが出されている「まきのんちジャーナル」3月15日発行号に「あけましておめでとうございます」の見出し。「今年最初のジャーナルなので、けじめとして書きました」とのこと。私たちはよく「じゃんけんぽん読んでるよ」と声をかけてもらいます。「じんけんぽん」なんだけどなあとありますが、読んでいただけるだけで感謝です。

# Information お知らせ



## ■ NPO自立サポートネット流山設立5周年記念チャリティー 新垣勉 おしゃべりコンサート

日時：平成19年5月12日（土）開場13：00 開演13：30

場所：流山市文化会館大ホール

費用：全席自由 3,500円（障害のある方3,000円）

主催：NPO自立サポートネット流山を支える実行委員会

後援：流山市・流山市教育委員会・流山市社会福祉協議会

チケットのお求め：自立サポートネット流山事務局

（月～金9～17時）04-7154-7353 npo\_jsnn@ybb.ne.jp

## ■ 「三人暮らし」出版記念講演会（「ぼおぼぶ」五十嵐正人氏）

①日時：平成19年4月12日（木）9：30～11：30

場所：さわやか県民プラザ（柏市） 中研修室2

費用：500円

主催：まきのんち

参加申込み：電話（FAX）04-7155-7261（まきのんち）

氏名、参加人数、連絡先をお知らせ下さい。

②日時：平成19年4月17日（火）10：30～12：30

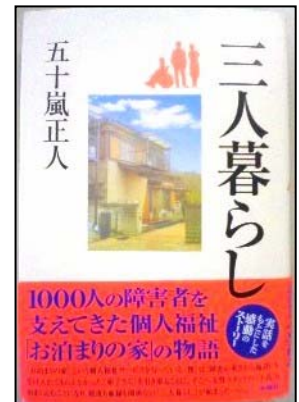
場所：青少年女性会館（千葉市） 第三会議室

費用：無料

主催：パートナーシステムちば「プロジェクトC」

参加申込み：電話043-237-1336（林）

電話043-237-8836（長谷部）



## ■ サポートハウス光ヶ丘

「サポートハウス光ヶ丘」は、柏市南部、麗澤大学近く光ヶ丘団地に隣接しています。

今年7月に開設オープンを目指して、準備に取り組んでいます。

入居者12名のアットホームな高齢者専用賃貸住宅です。

入居希望の方などご興味のある方、詳細資料希望、質問等お気軽にお寄せ下さい

準備室長 山口 智子（連絡先：090-1841-6469）



## ■ 車いすマップ

柏駅周辺で車いす利用者が、安心して使える22ヶ所のトイレの場所を表したマップ（A4判6頁）がまとまりました。4月下旬に印刷完成予定です。

お問い合わせは、  
04-7165-8707（永桶）までお願いします。



（編集後記）  
今月から編集に、助っ人が来てくれています。（S）